

平成24年度採用職員【管理栄養士】第一学校給食センター勤務

①現在の仕事について

行政の栄養士というと、保健センター（健康増進課）の業務を考えると多いかと思いますが、土浦市では現在、健康増進課の他にも、こども福祉課、給食センターに配属されています。

管理栄養士であることと同時に市役所の職員でもあり、また配属先によっても対象となるライフステージも変わってくるので、業務は多岐にわたります。

現在私が配属されている第一学校給食センターでは、幼稚園1園、小学校8校、中学校4校へ提供する給食を合計約6,000食調理しています。業務の内容は、献立作成、発注、検品検収、衛生管理、給食時の学校訪問などがあります。

②特にやりがいを感じること

市役所の管理栄養士として全体の業務をみると、全てのライフステージに関わることができます。また、指導をするだけでなく、寄り添って支援することができます。市民の方から直接感謝の気持ちを伝えていただけたときはとてもうれしいです。

給食を食べている子どもたちの「おいしい」の一言や笑顔も日頃の疲れを吹き飛ばしてくれます。

いろいろな業務があること、そして、年々変化していく状況に合わせた仕事をするため、幅広い知識が必要となり大変な面もありますが、その分、やりがいや達成感も大きいです。

③一言メッセージ

私は、「市民の方の健康づくりを支援したい」という気持ちで土浦市役所に入庁しました。入庁当初は、自分に向いていなかったのかと誤ってしまう時期もありましたが、それは向いていないのではなく、少し苦手なことがあっただけでした。どんな管理栄養士になりたいか信念を持っていれば少しの苦手は克服できます。

一緒に健康な土浦市を作っていきましょう！